

6月18日の放送

世界初の有人宇宙飛行 ガガーリン 偉業の真実



1961年、人類初の有人宇宙飛行に成功したユーリ・ガガーリン。命がけで成し遂げたその偉業には、いくつもの真実が隠されていた。

宇宙へ飛び立つ直前、彼は家族に宛てて遺書を書いていたが、その存在は隠された。さらに108分間の宇宙飛行のうち、地球に帰還する最後の29分間についての詳しい様子も隠されていた。一体なぜ？

実は、その背景には当時のソ連とアメリカが国家の威信をかけて、世界初の有人宇宙飛行を競い合っていたという事情があった。「一番」をめざして急ピッチで開発された宇宙船・ボストーク1号は、大気圏に突入したときの耐熱構造や、地球に落下する衝撃から搭乗者を守るシステムが未完成のまま打ち上げられることになったのだ。

もし真実が公になれば、世界初の宇宙飛行として認められない可能性もあった。想像を絶するような過酷な挑戦だったガガーリンによる世界初の有人宇宙飛行。そこに隠されていた真実に迫る。

放送日時

6月18日（木）午後10時00分～

6月24日（水）午後11時45分～（再）